

# 伊丹っ子たち

思い伝える  
優しいイラスト

イラストレーターで、市内で「ふんわり優しいイラスト教室」の講師をしているtamiさん(日本名・林妙美さん(40歳))は、かつて幼稚園の先生だった経歴を持つ作家です。

幼稚園に勤めていた頃からイラストを描くことが好きだったtamiさんは、素材集を使わず保育室の装飾や音楽会の看板などを独自に作っていました。「子どもたちや保護者などに



「かわいい」と喜んでもらえることがうれしくて描いていた」と話すtamiさん。描いた絵をSNSに投稿したところ制作依頼が舞い込むようになります。教諭とイラストレーターの二足のわらじを4年間続け、35歳の時に個人で仕事を請け負うフリーランスとして本格的に活動を始めました。



過去の展示会の作品

絵画やイラストなどについては専門に学んでおらず、独学で作るイラストは、メラミンスポンジや綿棒、着られなくなったセーターの生地など家にあるものを使って描くことも多く、幼稚園で廃材や身近なものを使って子どもの遊びを考えたい経験が生きています。

tamiさんは「不思議と人が生まれた時や亡くなる前に作品を依頼されることがたくさんある。これから生きる喜びと今まで生きてきた思い出、両方の気持ちの力になれる機会があり、自分の絵が誰かの一生の中の良い思い出として残ることをとても幸せに思う」と話します。

「幼稚園に勤めていた時に子どもたちの元気な姿に支えられて頑張れたと思っているの、その子どもたち、また子どもたちが親になった時、自分の子どもに読んであげられる絵本作家になりたい」と力強く語るtamiさん。今は、少しずつアイデアを描きためています。

## 今年もおいしくできました たみまるレモン・文旦

東野地区の農家で栽培された「たみまるレモン・文旦」を使用した商品を販売します。



【商品の特徴】▷たみまるレモン(A写真下。マイヤーレモン)＝レモンとオレンジの交配種で酸味が少なくまろやか。皮が薄く果汁たっぷりです。料理や加工に適しています▷たみまる文旦(A写真上)＝露地栽培のため甘みに加え酸味があり、すっきりとしたおいしさです

【商品・価格(税込み)】▷①たみまるレモン1個162円から▷②レモンの塩ぱんず1本(写真左。270ml)810円▷③たみまる文旦1個150円から▷④文旦マーマレード1個(写真右。200g)572円

【販売場所】①③④農産物直売所「スマイル阪神」(北本町3) ☎783-6977 ②観光物産ギャラリー(東有岡1) ☎770-7060・伊丹老松酒造直売所(中央3) ☎782-2470

【販売日】①販売中②2月初旬③④2月5日 市農業政策課 ☎784-8050



## ことば蔵でエコ

# もったいない月間



持ち帰り希望者は、展示期間中に要申し込み。応募多数の場合、28日(日)午後2時に抽選。

【市民講座「まっぴりっぴり」】28日(日)午後11時～2時。定員20人(小学生以下は保護者同伴)。先着順。

【グリーンランド出前講座】28日(日)午後2時15分～3時。同館1階の交流フロアで次の通りイベントを開催します。いずれも無料。当日直接、会場へ(※除く)。

【リユースコーナー】2月28日(日)は午後1時半～2時半。エコに関する川柳を募集。エコに関する応募作品に、作品への思い(解説)、ペンネーム、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を展示します(写真①)。



番号を書いて、2月14日までに直接、同館(ファクス784・8169も可)へ。1人1作品。

【図書館「ことば蔵」(交流事業担当)】☎784・8170へ。◆講演会「宮本輝小説の魅力と味わい方」3月6日(土)午後2時、図書館「ことば蔵」で。伊丹大使作家の宮本輝さんの誕生日に宮本さんの母校である追手門学院大学の真銅正宏さんが、魅力的な文学作品の構成要素や「流転の海」シリーズの対談の様子などを語ります。

▽①会場参加11定員20人▽②オンライン参加11定員20人。無料。▽③2月4日午前10時から午後6時半。定員8人。

★①気になる本で話そう 13日(土)午後2時。太田啓子さんの著書「これからの男の子たちへ」を題材に意見交換。

★②親子で楽しむ絵本の読み語りとクレヨンデスタッチアート 23日(祝)午後2時。絵本の読み語りとクレヨン遊びを親子で楽しむ。講師は「JMI」の木下豊美さん。対象・定員は小学生以下とその保護者10組。

★③大人のための絵本ヒーリング ことば蔵で読み語り 26日(金)午後6時半。対象・定員は中学生以上11人。



★おすすめの本の交換会 カエポ 17日(水)午後6時半。「おめたい本」に関するお薦めの本を持ち寄り交換。▽会場参加11定員8人。先着順▽オンライン参加11定員なし。2月15日までに同館ホームページから要電子申請。21日(日)午後2時。本市の歴史や景観、記憶などを整理し、デジタル情報に残す。定員8人。

【図書館「ことば蔵」(交流事業担当)】☎784・8170へ②28日までに同館ホームページから電子申請。いずれも先着順。

【図書館「ことば蔵」(交流事業担当)】☎784・8170へ。◆講演会「宮本輝小説の魅力と味わい方」3月6日(土)午後2時、図書館「ことば蔵」で。伊丹大使作家の宮本輝さんの誕生日に宮本さんの母校である追手門学院大学の真銅正宏さんが、魅力的な文学作品の構成要素や「流転の海」シリーズの対談の様子などを語ります。

▽①会場参加11定員20人▽②オンライン参加11定員20人。無料。▽③2月4日午前10時から午後6時半。定員8人。

★①気になる本で話そう 13日(土)午後2時。太田啓子さんの著書「これからの男の子たちへ」を題材に意見交換。

★②親子で楽しむ絵本の読み語りとクレヨンデスタッチアート 23日(祝)午後2時。絵本の読み語りとクレヨン遊びを親子で楽しむ。講師は「JMI」の木下豊美さん。対象・定員は小学生以下とその保護者10組。

★③大人のための絵本ヒーリング ことば蔵で読み語り 26日(金)午後6時半。対象・定員は中学生以上11人。

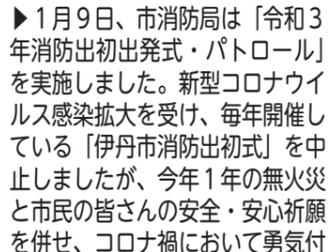
## 写真 ニュース

▶昨年12月25日、新たな児童会館として「こらくる」がオープンしました。25～28日に開催したオープンイベントでは、来場した子どもたちがバルーンアート作りやスタンプラリーなどで館内探検を楽しみました。



▶昨年12月28日、本市出身でブロードウェイ俳優の高橋リーザさんが約5年ぶりに帰国し、藤原市長を表敬訪問しました。新型コロナウイルス感染拡大により、出演中の舞台が閉幕になりましたが、高橋さんが代表となりブロードウェイで学んだことなどを配信するオンラインレッスン「BROADWAY TO JAPAN」の取り組みなどについて思いを語りました。

◆昨年12月28日、本市出身でブロードウェイ俳優の高橋リーザさんが約5年ぶりに帰国し、藤原市長を表敬訪問しました。新型コロナウイルス感染拡大により、出演中の舞台が閉幕になりましたが、高橋さんが代表となりブロードウェイで学んだことなどを配信するオンラインレッスン「BROADWAY TO JAPAN」の取り組みなどについて思いを語りました。



▶1月9日、市消防局は「令和3年消防出初発式・パトロール」を実施しました。新型コロナウイルス感染拡大を受け、毎年開催している「伊丹市消防出初式」を中止しましたが、今年1年の無火災と市民の皆さんの安全・安心祈願を併せ、コロナ禍において勇気付けにつながるメッセージを発信する目的で行いました。



## ライブ配信 オトラクな風景

伊丹オトラク実行委員会は、街を舞台にした音楽プロジェクト「伊丹オトラク」で、音楽を聴いて癒やしや楽しみの時間を過ごすことを目的に生配信を行っています。

配信は「伊丹オトラク」の公式Facebook(二次元コードから読み取り可)で次の通り行います。▷日時＝2月11日(祝)▷配信時間・会場・出演者＝「伊丹オトラク」公式Facebookで発表。見逃した人は、同Facebookから視聴でき、2月18日から公式YouTubeで編集した動画を公開します(昨年12月分の配信から視聴可)。東り いたみホール ☎778-8788

